

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-2-1		事業名	「環境首都・札幌」宣言事業
担当	環境局環境都市推進部環境計画課 211-2877			
全体計画				
事業内容	環境首都札幌宣言市民会議設置 「さっぽろ地球環境憲章」及び「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」策定:市民アンケート実施、市民会議において素案策定 札幌地域エネルギー戦略会議設置 「環境首都・札幌」宣言市民式典開催 「環境首都・札幌」を目指した施策の推進(市民への普及等)		<年度別の事業内容>	
			[平成19年度] 環境首都札幌宣言市民会議設置・開催 「さっぽろ地球環境憲章」及び「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」策定:市民アンケート実施、市民会議において素案策定 札幌地域エネルギー戦略会議の設置・開催 [平成20年度] 「環境首都・札幌」宣言市民式典開催 環境首都札幌宣言市民会議開催 「札幌地域エネルギー戦略会議」の開催 [平成21年度] 環境首都札幌推進協議会の開催	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	環境首都札幌宣言市民会議設置(委員15名、H19年度6回開催) 「環境首都・札幌」宣言市民式典の発表:次年度「環境首都・札幌」宣言市民式典を開催することについて発表。 「さっぽろ地球環境憲章」及び「地球を守るためのプロジェクト・さっぽろ行動」策定 :市民アンケート実施、市民会議において「さっぽろ地球環境憲章」及び「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」素案策定 総合的なエネルギー戦略構築を目指し、札幌地域エネルギー戦略会議の開催(4回)		「環境首都・札幌」宣言市民式典開催(H20年6月25日) 環境首都札幌宣言市民会議開催(委員15名、平成20年度1回開催) 「札幌地域エネルギー戦略会議」開催(4回開催) 札幌地域エネルギー戦略会議からの提言内容を踏まえた「札幌地域エネルギー戦略基本方針」策定。	
場所	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	
	環境首都札幌推進協議会の開催			
規模				
件数				
等				

## 平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-2-1		事業名	「環境首都・札幌」宣言事業			
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
「さっぽろ地球環境憲章」の策定	-	素案の策定	策定			策定 (20年度)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加  環境首都札幌宣言市民会議により市民が主体となり「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」を策定した。(平成19年度)  環境首都札幌宣言市民会議の主催によりシンポジウムを開催し、「さっぽろ地球環境憲章」等についてのアンケートを実施した。(平成19年度)</p> <p>・「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」は市民が主体の環境首都札幌宣言市民会議にて協議を行い、パブリックコメントを行った。(平成20年度)  ・「環境首都・札幌」宣言市民式典には1300人を超える市民が集い、多くの市民とともに「環境首都・札幌」を宣言した。(平成20年度)  ・外部有識者など9名で構成される「札幌地域エネルギー戦略会議」の意見を踏まえ、「札幌地域エネルギー戦略基本方針」を策定した。(平成20年度)</p> <p>企業等との連携・協働  [資金協力]-  [人材協力]市民会議への参加  [情報協力]-  [その他の協力]-</p> <p>市民・企業等が参加しやすい環境づくり  「さっぽろ地球環境憲章」等をより多くの市民の参加のもと作り上げるため、著名なミュージシャンを招いてのシンポジウムを開催し、意見を募集した。(平成19年度)  多くの市民の参加のもと「環境首都・札幌」宣言を行うため、札幌市が世界に誇るコンサートホールKitaraにて「環境首都・札幌」宣言を行った。(平成20年度)</p>							
評価(成果)			課題				
環境首都札幌宣言市民会議や地球を守るシンポジウムを通して市民総意のもと、「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」を作り上げた。 また、総合的なエネルギー戦略構築を目指し、札幌地域エネルギー戦略会議を開催した。 札幌地域エネルギー戦略会議からの提言内容を踏まえ、今後のエネルギー戦略に関する「札幌地域エネルギー戦略基本方針」を定めた。			市民へ「さっぽろ地球憲章」地球を守るためのプロジェクト・札幌行動」を浸透し、行動を推進していく必要がある。				
今後の事業の予定・方向							
公募市民を含む15名の委員からなる環境首都札幌推進協議会等にて自らの活動の報告を行うことなどを通して、「環境首都・札幌」の実現を目指していく。また、「環境首都・札幌」宣言の効果的な普及啓発施策を実施していく。							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-2-1		事業名		「環境首都・札幌」宣言事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	4,300	2,700	0	0	7,000				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0	0	0				
	市の債	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
一般財源	4,300	2,700	0	0	7,000					
予算	事業費	4,300	6,000	2,000	-	12,300				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0	0		0				
	市の債	0	0	0		0				
	その他	0	0	0		0				
一般財源	4,300	6,000	2,000		12,300					
実績	事業費	5,195	10,170	-	-	15,365				
	財源内訳									
	国・道支出金	0	0			0				
	市の債	0	0			0				
	その他	0	0			0				
一般財源	5,195	10,170			15,365					
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)								248.1%
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
<p>(全体) 多くの市民の参加のもとで「さっぽろ地球環境憲章」を策定し、多くの市民に効果的に周知するため、事業内容を見直した。</p> <p>[19年度] より深い議論を行うため、環境首都札幌宣言市民会議を当初予定より多く開催したため経費が増大した。また、より多くの市民の参加のもと「さっぽろ地球環境憲章」を策定するため、シンポジウムを開催し市民意見を募集したため、経費が増大した。</p> <p>[20年度] より多くの市民に「環境首都・札幌」の「宣言文」「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・市民行動編」を周知するため、「環境首都・札幌」宣言市民式典の規模を拡大したため予算が増大した。</p> <p>[21年度] 策定した「環境首都・札幌」宣言、「さっぽろ地球環境憲章」「地球を守るためのプロジェクト・市民行動編」をより効果的に推進するため、予算を計上した。</p>										